保険料率の改定について

- (1) 保険料の算出方法の概要
- (2) 費用の見込み額の内訳
- (3) 収入の見込み額の内訳
- (4) 保険料総額の算出方法
- (5) 前回改定時との比較と保険料率の推移

(1) 保険料の算出方法の概要

- ①費用の見込み額 収入の見込み額 = 「保険料収納必要額」
- ②保険料収納必要額 ÷ 予定保険料収納率 =「保険料賦課総額」
- ③「保険料賦課総額」 = 「所得割額総額」 + 「均等割額総額」

(2)費用の見込み額の内訳

① 給付費等総額	4,340	億円	
② 財政安定化基金拠品	2	億円	
③ 保健事業に要する費用		18	億円
④ 審査支払手数料	12	億円	
⑤ その他(葬祭費等)	17	億円	
	合計	4.389	億円

※群馬県における平成28年度および平成29年度の2年間の推計値

(3)収入の見込み額の内訳

① 国等からの補助や世代間負担

- 国・県・市町村負担金および補助金	1,766	億円
- 調整交付金	379	億円
・後期高齢者交付金(国保、健保組合等から)	1,786	億円
小計	3,931	億円
② 剰余金繰入額	35	億円
③ 被保険者からの保険料	423	億円
合計	4,389	億円

※群馬県における平成28年度および平成29年度の2年間の推計値

(4)保険料総額の算出方法

① 費用の見込み額 - 収入の見込み額 = 保険料収納必要額(仮)4,389 億円 3,931 億円 458 億円保険料収納必要額(仮) - 剰余金繰入額 = 保険料収納必要額

458 億円 35 億円 423 億円

②保険料収納必要額 ÷ 予定保険料収納率 = 保険料賦課総額(2ヶ年度分)423 億円 99.47 % 425 億円

※425億円÷2ヵ年⇒212億5千万円(単年度分)

(5)前回改定時との比較と保険料率の推移

○前回改定時との比較

平成27年度 試算(単位:円)	平成25年度 試算(単位:円)	伸び率
438,901,552,637	436,309,202,355	0.59%
434,094,915,460	431,619,350,869	0.57%
393,100,221,822	392,170,511,718	0.24%
3,500,000,000	2,400,000,000	45.83%
0	0	_
268,580	265,087	1.32%
137,381,057,795	132,937,910,234	3.34%
110,654,122,155	109,889,143,351	0.70%
99.47	99.42	0.05%
42,301,330,815	41,738,690,637	1.35%
42,526,722,444	41,982,187,323	1.30%
15,032,159,000	15,261,213,600	▲ 1.50%
	438,901,552,637 434,094,915,460 393,100,221,822 3,500,000,000 0 268,580 137,381,057,795 110,654,122,155 99,47 42,301,330,815 42,526,722,444	438,901,552,637436,309,202,355434,094,915,460431,619,350,869393,100,221,822392,170,511,7183,500,000,0002,400,000,00000268,580265,087137,381,057,795132,937,910,234110,654,122,155109,889,143,35199.4799.4242,301,330,81541,738,690,63742,526,722,44441,982,187,323

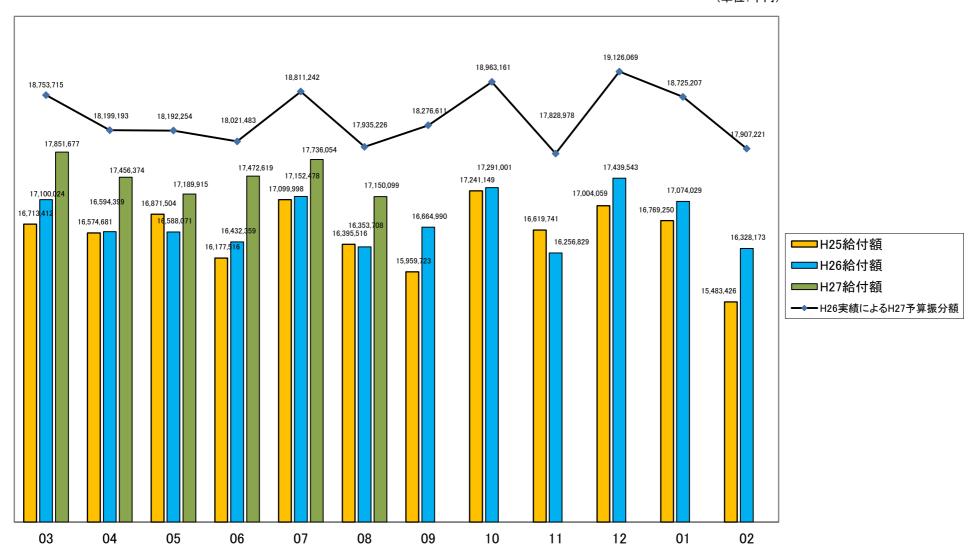
[※]平成27年度試算の数値は、平成27年11月時点での推計値となります。

○保険料率の推移

平成20年度	~平成23年度	平成24年度	~平成25年度	平成26年度	~平成27年度
均等割額	39, 600円	均等割額	42, 700円	均等割額	43, 600円
所得割率	7. 36%	所得割率	8. 48%	所得割率	8. 60%

保険給付額の動向

(単位:千円)



※本給付額は、療養給付費・訪問看護療養費・特別療養費・移送費・高額療養費・高額介護合算療養費の計です。